

はんざわ多美 2020年12月議会のご報告

2020年12月議会は、2021年度予算や市長選にもかかわる大切な議会でした。感染対策のため、一般質問が答弁も含めて30分という制限がある中で、市民にとって重要と考えられる質問を5点行いました。また、少人数学級が進まず困っているすべての子どもたちと親さんたちの願いをこめて、日本共産党会派として議案提案権を行使し、国への少人数学級推進の意見書を大垣市議会議員の全会一致で提出できるよう提案しましたが、残念ながら賛成少数で否決されてしまいました。

今年、はんざわ多美は議員3年目を迎えます。これからも市民の皆様の声をもとに、議会活動にしっかり取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【一般質問 1】小中学生へのタブレット端末の配布と利用について

GIGA スクール構想がコロナ禍の中で一気に推し進められ、小中学生に一人一台のタブレットが配布されることとなった。市民がこの構想に期待や不安を抱いている。

- ①タブレット配布はいつごろか。
- ②子どもや親への説明会はいつごろどのように行われる予定か。
- ③破損等に対する保険はどのようになっているか。
- ④今後感染拡大による休校中のオンライン授業を行うことがあるか。
- ⑤タブレット利用に関する意見や相談についてはどのような対応をとるのか。

【答弁 (趣旨)】

- ①2021年1月末までに行う。指定校については、12月中に配布の予定。
- ②保護者への説明は、コロナ禍のため、文書の配布により行うが、説明会の開催は、今後の状況を見ながら検討。
- ③通常使用時の破損等であれば、無償での修理が可能な保証サービスに加入している。故意や盗難等による場合は、保護者に修理費等の負担をお願いすることがある。
- ④できる限り実施したいと考えているが、課題もあるので今後研究していく。
- ⑤内容等に応じて、学校や教育委員会で対応していく。



コロナ禍の中で、利用の仕方などの議論は置き去りの見切り発車のタブレット導入です。タブレット導入による教育について、市の丁寧な説明と保護者との合意は欠かせません。



【一般質問 2】 墨俣児童館以外の児童館設置について

第三次子育て支援計画(令和6年度まで)に、墨俣児童館以外の児童館設置の可能性は？

【答弁 (趣旨)】

本計画では、墨俣児童館のほか、こどもサイエンスプラザなどの公共施設を子どもの居場所として提供するとともに、公園プレーパーク事業や、大垣まるごと土曜学園事業の実施など、子どもの体験・学び・遊びの場を提供することにより児童の健全育成を推進することとしており、新たな児童館を設置する予定はない。

- ・墨俣児童館は小規模児童館に分類され、乳幼児と学童期以上の子どもたちが一緒に利用するのは困難です。県は毎年、その必要性から、整備補助金を出しています。
- ・岐阜市や多治見市には、自由に子どもたちが来て遊べる多くの児童館があります。

【一般質問 3】ひまわり学園改築の内容について

第三次子育て支援計画の中に、「ひまわり学園の改築を行い、発達支援施設の充実を図ります」とある。現在、実施設計中だが、「どのような充実」が図られる内容になっているか。市民に分かるような形で、できるだけ具体的に現状について教えてほしい。

【答弁趣旨】

移転改築に伴い、新施設は現施設の面積の約1.5倍に拡張する予定であり、機能改善に効果的な遊具を常時設置する機能訓練室や、保護者が療育の様子を見守る部屋を新たに設けるなど、療育環境を充実していく。さらに、利用者の利便性の向上を図るため、駐車場を大幅に拡張するほか、授乳室や多機能トイレなどを新設する予定である。

「児童発達支援センター」として拠点的な役割を果たす機能を整備し、ハード面とともに、人材と制度面での充実の本気でとりくんでほしいです。

【一般質問 4】地域公共交通会議の活性化について

地域公共交通会議の活性化のため、市民委員を中心とする部会を行政側から提案して設置してはどうか。また、市民委員には交通弱者の代表として障がい当事者や公共交通利用の潜在的ニーズを持つ住民代表などを追加してはどうか。

【答弁（趣旨）】

市民委員を中心とする部会の設置の予定はないが、市民委員の追加については、委員のご意見も伺いながら検討する。

交通会議では、市民委員が意見を言いにくい雰囲気があります。例えば、現在、交通会議に参加していない高齢福祉課なども交えて、部会を設置（例 海津市）したりして広く交通問題に関する課題に取り組む必要があります。

【一般質問 5】コロナ禍における高齢者への支援策について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(約15億円)について、高齢者を対象とした事業について見当たらなかった。コロナ禍によって高齢者もさまざまな生活苦を味わっている。高齢者を対象とした活用方法として、今後、たとえば、高齢者へのタクシーチケットの配布事業を行ってはどうか。

【答弁（趣旨）】

高齢者へのタクシーチケット配布事業については、限られた財源の中で、今後の感染予防対策や事業者等への経営支援など、市民の皆様の暮らしと、地域経済の安定のため、幅広い分野にわたる支援に取り組む必要があるため、実施する予定はない。

高齢者の足を守るとともに、地方のタクシー事業者が減少する中で、市民の足としての事業者を守る施策としても、大切です（例 恵那市）。柔軟な施策を早急に打ち出してほしいです。



発行者：日本共産党大垣市議団
作成日：2021年1月12日（第59号）
連絡先：大垣市室本町5-8
TEL (0584) 78-6865
FAX (0584) 73-8572

はんざわ多美
総務環境委員
日本共産党大垣市福祉対策委員長
E-mail hancyan_tamicyan@yahoo.co.jp
URL <https://hanzawatami.net>



中田としや 市民の声で政治を変える1年に

「コロナで仕事が見つからない、生活が苦しい」2020年はコロナ関連の生活相談をお伺いしました。

そうした多くの困っている方が声を上げて、国保料の減免や緊急貸付金の期限延長等、支援制度がより柔軟に運用がなされていきました。

市民の声による行政、政治の変化を感じました。新型コロナウイルスの収束が見えず、今後の地方経済、地方財政への一層の影響が想定されます。

今年も引き続き、みなさんの声を届け、財政が厳しい折でも、命と暮らしを守る政策の実現に向けて頑張ります。



写真 八幡神社前にて新春のご挨拶

左から三尾圭司、はんざわ多美、中田としや、笹田トヨ子

競輪場施設再整備に35億！？一部改修工事始まる 賭博場はいらない！公営ギャンブルに反対！

3 概算工事費及び工期

(1) 第1期工事

(単位：千円)

区分	工事費	工期
(1) 選手管理棟（バックスタンド）の改築	1,500,000	令和3年4月～4年10月
(2) バンクの改築	400,000	令和3年8月～3年11月
(3) メインスタンド等の改修	200,000	令和2年8月～4年11月
(4) 東公園等の整備	100,000	令和3年8月～3年11月
合計	2,200,000	

(2) 第2期工事

(単位：千円)

区分	工事費	工期
(1) メインスタンド等の改修	700,000	令和5年1月～6年7月
(2) 東公園等の整備	600,000	令和5年1月～6年7月
合計	1,300,000	

(表 大垣市競輪場再整備計画基本設計より。)

第一期は、22億＋第二期13億円、5年間に渡る計35億円の大型事業です。

Q. 競輪は儲かっているの？

実は黒字となっています。ここ2～3年は毎年1億円を市に還元。今後も毎年6億円の黒字を見込み、5億円を積み立て、1億円を市に還元する計画となっています。

Q. 儲けがあるならよいのでは？

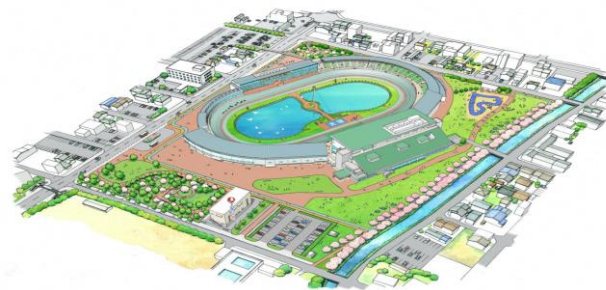
いいえ、やはりギャンブルである以上、肯定できません。

公営ギャンブルは、戦後の窮乏した地方財政、戦災都市の復興をはかるためにはじまりました。もうその役割を終えたと考えます。



また、ギャンブル依存症の問題も見逃せません。厚労省の調査によると、成人の3.6%がギャンブル依存症と推計されています。ギャンブル依存は、消費者が借金を背負い、会社を解雇され、家庭崩壊に行き着く重大な問題ですが、社会的にも大きな損失です。「ギャンブルは個人の問題」「自己責任」と切り離すのではなく、社会的な課題として取り組むべきです。

ギャンブルは不要、競輪は再整備せず廃止に向け検討すべきと考えます。



競輪場再整備構想よりイメージ図

(公園との間のフェンスをなくし、サイクルパークとして一体的に整備)

新年のご挨拶 三尾圭司 (みお・けいじ)

—選挙の年、市民の声で政治を変える！



大垣の皆様、明けましておめでとうございます。三尾圭司です。

日々、コロナウイルスが猛威を奮っている中、新年の祝賀ムードよりも、罹患された方々やエッセンシャルワーカーの皆様、そして何よりコロナ自粛が元で職を失くされ、今まさに心細く辛い思いをされてみえる方々に思いを馳せずにはいられない今日この頃です。

はっきり申し上げて今回の件は「人災」です。政府の無為無策な場当たりの対応は目に余るモノがあります。それもこれも就任以来、紙ばかり読んで何もしない菅総理、また、前総理でありながら枚挙に暇がない不正の数々に対して稚拙な言い訳ばかりを繰り返し、何の責任も取らない安倍氏の二人の責任は、重過ぎます。そして、この二人を諫めるでもなく、誰も責任を追及するどころか、見て見ぬフリをして庇っている全自民党議員に、この国を改革することなど不可能です。それならば、かようなグズグズな政府の主人である我々国民が、公明盛んに「選挙」で「No!」を突き付けるしかありません！

この2021年ですが、その「選挙」が、**県知事選、大垣市長選、衆院選**と3つも予定されています。

これまでの消費増税で日本経済に混迷をもたらし、行き詰まり感の否めない政治、国内の社会保障を軽視し、アメリカや大企業ファーストな政治、とどめは前述のコロナ禍にも関わらず場当たりの対応に終始したお粗末な政治に、別れを告げるチャンスが到来します。

多くの皆様がお気づきの通り、この何十年かけて出来上がってしまったこの国の歪みは、安倍氏や菅首相の人格批判をしているだけでは、もうどうしようもない所まで来てしまっています。すぐにでも共産党の入る野党連合政権に交代をして、真の議論をする中でこの日本を前に進めていかなくてはなりません！

今、必要とされているのは、この歪みを正していく作業をする人間です。政治の現場で本当に世のため、人のために議論してメスを入れていける人間です。国政も県政も市政も同じです。

どうか皆さんの思いを政治の場に届け、県知事選では稲垣豊子さんに、衆院選では僭越ながら私めにご支持頂き、暮らしに反映させようではありませんか！？皆様の一票が、お子さんお孫さんの未来に直結します！政治を、暮らしを、未来を変えるのは、また次の選挙でも何年後かの近未来での話でもありません！まさに「今」なのです！どうか今年、よろしくお祈りします！（日本共産党岐阜2区国政対策委員長）

発行者：日本共産党大垣市議団
作成日：2021年1月12日（第59号）
連絡先：大垣市室本町5-8
TEL (0584) 78-6865
FAX (0584) 73-8572

中田としや
教育福祉委員
大垣市議会日本共産党会派幹事長
E-mail nakatatoshiya015@gmail.com
URL <http://nakata-toshiya.com>

